

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北茨城市	水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
			●				

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(水道事業)広域化等																
実施済		(実施類型)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">経営統合</td> <td style="width: 50%;">施設の 共同設置・利用</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	経営統合	施設の 共同設置・利用			(取組の概要)		(実施(予定)時期)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%; text-align: center;">年</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">月</td> <td style="width: 33%; text-align: center;">日</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	年	月	日			
経営統合	施設の 共同設置・利用																
年	月	日															
実施予定		→	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">施設管理の 共同化</td> <td style="width: 50%;">管理の一体化</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>	施設管理の 共同化	管理の一体化												
施設管理の 共同化	管理の一体化																
			(取組の効果額)														
			百万円(年)														
				(取組の効果額内訳)													
検討中	●	→	(取組の概要)														
			茨城県水道事業広域連携推進方針(令和5年3月)	(検討状況・課題)													
				管理の一体化(共同発注等)を検討しており、採算性や実現可能性の確保に課題がある。													

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北茨城市	工業用水道事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制・手法を継続することが最も効率的・効果的であると判断している。  
 抜本的な改革の取組として挙げられている「民営化・民間譲渡」、「広域化等」、「民間活用(指定管理者制度・包括的民間委託・PPP/PFI方式の活用・地方独立行政法人への移行)」については、その必要性に応じ適宜検討する。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北茨城市	病院事業	—	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続  ●
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

本院は、自治体病院として、救急医療及びへき地医療等の政策医療を担っており、市民に良質で安定した医療サービスを提供する責務があることから、他の経営形式と比較しても、現状の体制が最適であると考えている。  
 また、「北茨城市民病院改革プラン(令和3年度～令和7年度)」等に基づき、段階的に経営改善に取り組んでいる。  
 今後も、新型コロナウイルス感染症等の新興・再興感染症対策など、医療環境が変化する中で、地域の実態に合わせた医療提供及び収益確保策を検討する。

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北茨城市	下水道事業	公共下水道	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	地方独立行政法人への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
			●		●		

### 抜本的な改革の取組状況

取組事項	(下水道事業)広域化等													
実施済	●	<p><b>(実施類型)</b></p> <p>汚水処理施設の統廃合</p> <p>処理場廃止あり    処理場廃止なし</p>	<p><b>(取組の概要)</b></p> <p>当市の公共下水道共用開始時点から既に那珂久慈広域汚泥処理が発足していたため、同施設の維持管理経費及び更新費用にあたる支出を大幅に削減することができるものとしてそちらを利用したものの。</p>	<p><b>(実施(予定)時期)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>		平成			17	10	1	年	月	日
平成														
17	10	1												
年	月	日												
実施予定		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="text-align: center;">公共下水・流域下水の統合</th> <th style="text-align: center;">公共下水同士</th> <th style="text-align: center;">集落排水・公共下水との統合</th> <th style="text-align: center;">特環下水と公共下水との統合</th> <th style="text-align: center;">その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>汚泥処理の共同化    維持管理・事務の共同化    最適な汚水処理施設の選択(最適化)</p> <p style="text-align: center;">●</p>	公共下水・流域下水の統合	公共下水同士	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他						<p><b>(取組の効果額)</b></p> <p style="text-align: right;">百万円(年)</p>	<p><b>(取組の効果額内訳)</b></p>
公共下水・流域下水の統合	公共下水同士	集落排水・公共下水との統合	特環下水と公共下水との統合	その他										
検討中		<p><b>(取組の概要)</b></p>	<p><b>(検討状況・課題)</b></p>											

取組事項	民間活用(包括的民間委託)													
実施済	●	<p><b>(取組の概要)</b></p> <p>終末処理施設の運転管理業務委託について、経費削減及び効率的な業務委託を目的として複数年契約とした。</p>	<p><b>((実施済のみ)性能発注内容)</b></p> <p>放流水質の要求基準の確保</p>	<p><b>(実施(予定)時期)</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">17</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">年</td> <td style="text-align: center;">月</td> <td style="text-align: center;">日</td> </tr> </table>		平成			17	10	1	年	月	日
平成														
17	10	1												
年	月	日												
実施予定		<p><b>(取組の効果額)</b></p> <p style="text-align: right;">百万円(年)</p>	<p><b>(取組の効果額内訳)</b></p>											
検討中		<p><b>(取組の概要)</b></p>	<p><b>(検討状況・課題)</b></p>											

## 公営企業の抜本的な改革の取組状況(令和5年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
北茨城市	下水道事業	漁業集落排水施設	

### 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営 体制を継続
事業廃止	民営化・ 民間譲渡	地方独立 行政法人 への移行	広域化等	民間活用			
				指定管理者 制度	包括的 民間委託	PPP/PFI方式 の活用	
							●

### 現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

現行の経営体制で安定的に運営が行われており、現体制及び手法を継続する方針。ただし、将来的には人口減少により収入が減少傾向にあることや、設備の老朽化による更新工事費用の増大といった懸念材料があるため、様々な検討が必要であると考えている。